

# 広報 **メルム** の里 **新庄**

No. **502**  
令和5年12月20日発行



〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場 総務企画課 TEL(0867)56-2626 FAX56-2629  
新庄村HP <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>



子供たちが元気いっぱい演技を披露しました！

## 主な記事

「ふるさと文化祭」開催……………	2
新庄村農産物紹介……………	5
公民館図書室だより……………	9
お元気ですか？……………	10

地域おこし協力隊活動報告……………	11
むらづくり新庄村……………	12
社協だより……………	13
小中一貫校だより……………	14

## 人口 動態

( )内は先月比

男……………396人(-1)  
女……………437人(+2)  
計……………833人(+1)  
世帯数…385戸(±0)

令和5年11月30日現在

立ち上がろう  
みんな主役のむらおこし

# 「ふるさと文化祭」開催



11月12日(日)、新庄村公民館で「ふるさと文化祭」を開催しました。

令和元年以来4年ぶりの開催となる文化芸能発表では、5つの個人や団体が出演し、会場には80名を超える多くの来場者で賑わいました。

さくら会の優雅な舞踊や宮座三寸さんによる笑いを誘う落語をはじめ、三味線教室の演奏をバックとした風の子文庫の大型紙芝居、劇団「風」の皆さんによる名演技の4演目が披露され、会場は大いに盛り上がりました。

館内には、村内の方々から寄せられた俳句や書道、写真、生け花、染め物、手芸など数々の作品が展示されました。多くの方が足を止めてじっくりと作品に見入ったり、談笑する姿が見られました。

ご参加ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

(公民館・近藤)



**es株式会社・平林金属株式会社と包括的連携協定締結**

令和5年11月30日(木)、役場2階多目的ホールにおいて、es株式会社・平林金属株式会社との包括的連携協定締結式を行いました。

水質浄化やリサイクルに取り組みられている2社と、本村が取り進む森林資源の保護や貴重な水資源の保全を進める中で、「森を守り・水を守り・生態系を守る」活動を共に行い、教育や文化・スポーツの振興に関する連携など、より一層の強化を図っていききたいと思います。

(総務企画課・山田)



**2023  
よい仕事おこしフェア**

11月21日(火)、22日(水)の2日間渡って東京で開催されたよい仕事おこしフェアで、新庄村のブースを出展しました。

このフェアは、昨年度本村と包括連携協定を締結したよい仕事おこしフェア実行委員会が主催するもので、関係する金融機関や自治体、食品メーカーなど多くの団体が出展し、それぞれ魅力発信や商談、営業活動に取り組みました。

新庄村のブースでは、ひめのもちをはじめとする村の特産品やがいせん桜の四季の移ろい、毛無山の冠雪といった村の魅力を宣伝するとともに、村の特別村民制度についての周知も行いました。

今後も、ひとりでも多くの方に新庄村のファンとなっていただけるように、新庄村の魅力発信を続けてまいります。

(総務企画課・牧野)

**新庄村遺族会  
靖国神社参拝**

11月29日(水)新庄村遺族会で靖国神社に参拝しました。

10名の遺族会会員の皆さんが参加され、本殿内で正式参拝を行い、遊就館で戦争の展示品を見学しました。

館内には、英霊の遺影や遺品などが展示されており、戦争の悲惨さや平和の尊さを次世代に語り継いでいきたいと改めて認識しました。

(住民福祉課・柴田)



**新庄村自然教室**

をしよう」を開催し、村内外から14名の方が参加されました。

この自然教室は年4回開催を計画しており、4回目となる今回は巣箱の中を調査してどんな風に子育てをしていたか調べたり、夏にみんなで作った巣箱を実際に取り付けました。

当日は大畑良平さんの指導のもとで作業を行いました。

昇柱器を使って電柱に登り巣箱の中を調査したり、巣箱の設置も行いました。実際にブッポウソウの使用痕跡は残っていましたが子育ては失敗していませんでした。

今回設置した巣箱にブッポウソウが営巣するのを楽しみに待ちたいと思います。

(教育委員会・近藤)



11月26日(日)、新庄村自然教室「野鳥の調査と巣箱の取り付け」

## みんなで楽しもう！ こども健康フェス

11月19日(日)、新庄村愛育委員会と栄養改善協議会が合同で主催する「地域ですすめる健康支援事業」として、「みんなで楽しもう！こども健康フェス」が開催されました。この事業は、真庭地域の子どもの健やかな成長を促し、子育ての楽しさや喜びを感じられる地域づくりを目指して、地域で活動する愛育委員・栄養委員が関係者と協働しながら地域ぐるみの子育て支援活動を展開することを目的としており、新庄村でも毎年1回行っています。

当日のコーナーとご協力いただいた方々です。

●体験コーナー

①昔ながらの遊び（老人クラブ）②フライングディスク（スポーツ推進委員）③モビールづくり（内藤愛さん）④ボデイケア（うみかぜ整体院）⑤紙しばい（大畑ゆかりさん）⑥フリーマーケット（物品提供にご協力いただいた方々）

●飲食コーナー

①トマトの会②ボスケリコ③手作りおやつ④32'S'カフェ

当日の参加者は、子どもさん39名、保護者の方18名、各コーナーの協力者14名、その他一般の方5名、愛育委員14名、栄養委員14名、役場職員3名の、合計107名となりました。大変たくさんの方々にご参加・ご協力いただき誠にありがとうございました。反省点もあります。参加された方々からは「楽しかった」という感想を数多くいただいております。この経験を来年度からの事業にも活かし、

地域にとってより良いものにしていければと思います。

（住民福祉課・谷川）



## 新庄村 農産物紹介

こんにちは。サルナシ栽培研究会です。

雪が積もる季節になってきました。昨シーズンの大雪で、サルナシの棚が崩れたことを思い出します。崩壊対策としては、冬を迎えるまでにしっかりと剪定しておくことが挙げられます。剪定をしておくことで、雪害を予防するだけでなく、来季の日照や風通しにもいい影響があります。結果樹勢も良くなり、病気にもなりにくいようです。サルナシは強剪定でもぐんぐん枝葉をつけますので、思い切りよくいきましよう。(長梢剪定だと雪害にあいやすくなりますが、たくさん実をならせることができません。)好みと戦略で、腹を決めます。

さて、大雪のおかげでいいこともありましたよ。雪で崩壊した棚の下でワンシーズン過ごしたサルナシを掘り起こしてみると、あちらこちらの枝から根っこが出てきていました。そうです、サルナシ自身が自然に「取り木」をしていたんですね。根っこからも、親からも栄養を得て

成長している取り木は、まず枯れることがあります。そして植え替えても次の年には実をつけるといふ優れたもの。挿木で始めたサルナシは、実をつけるまでに最低でも5年ほどかかってしまいます。だから取り木は時短作戦の優等生といえます。

剪定や更新をするときに、せっかくだから取り木を意識してみてください。取り木に良さそうな長めの伸長枝があったら、根っこを生やしたい箇所を30cmほど土の中に埋めておきましょう。このときちよつとしたおまじないをかけておきます。少し皮を傷つけておくと根が出やすいので試してみてください。あと、出てきた根っこが動いてしまつといけませんので、大きめの石を置いておきます。サルナシ仲間を募集中。楽しい春を迎えましよう！

(サルナシ栽培研究会)  
(産業建設課・藤井)



## 年末・年始の交通事故防止 県民運動

本年10月末現在で昨年と比べて死者は40人と(昨年比21人減)と減少はしている一方で、人身事故件数16%、負傷者数は15%と増加しており、中でも重症者数は、28%と増加するなど、依然として危機的な状況にあります。

こうした中、令和5年12月1日(金)から令和6年1月8日(月)までの期間「年末・年始の交通事故防止県民運動」が県内一斉に展開されています。

### スローガン

新年へ  
無事故のタスキ  
つなごうよ

まもなく令和5年が終わりですが、ドライバーも、歩行者も、自転車利用者も、一人ひとりがそれぞれの立場で「ゆずる・とまる・まもる」を心掛けて交通事故をおこすことなく、また、

事故に遭うことなく、新しい年を迎えましよう。

(総務企画課・柴田)

## サルナシ剪定講習会

11月17日(金)、サルナシ栽培研究会によるサルナシ剪定講習会が高下地区建部会長の圃場で開催されました。

当日は8名の方が参加されました。講師として真庭農業普及指導センターの小椋氏をお招きし、サルナシの剪定方法や栽培における注意点などを、資料を使いながら説明を行っていただきました。参加者の方はメモを取りながら熱心に聞いておられました。

講習会の中では、実際の木を確認しながら具体的な剪定箇所や栽培を行う際に見ておく点等を生産者の意見も交えながら情報交換を行うことができ、初心者の方も理解しやすい内容となりました。

新庄村ではサルナシの栽培面

積拡大に努めています。現在生産される果実は道の駅で販売していますが、毎年売り切れとなる人気商品となっています。サルナシ栽培に興味がある方は次の機会にぜひご参加いただければと思います。

(産業建設課・藤井)

## おかやまマラソンEXPO

11月11日(土)・12日(日)の2日間、岡山県総合グラウンド陸上競技場でおかやまマラソンEXPO 2023が開催されました。

会場となったシテイライオスタジアム前の広場では、スポンサーブースをはじめ、岡山の特産品販売や各自治体の情報発信、飲食ブースなど合計73の出展とステージイベントが行われ、4年ぶりにコロナ禍前の規模で開催されました。

新庄村はご当地グルメとして、新庄ひめのもちを使った『牛もち丼』と『きな粉もち』の販売やふるさと小包のPRなどを行

いました。

餅は少量で効率よくエネルギー補給ができるため、持久力を要する競技では、カーボローディングに利用されています。今回のマラソンにおいても効果的な食品としてPRすることもできたと思います。両日大変多くの方がブースに足を運んでくださいました。ありがとうございました。

(産業建設課・岩佐)



## 岡山市水道局職員水源林体験研修について

岡山市水道局による、局員の水源林体験研修が茂村の水道局

が管理する水源林にて11月1日(水)・2日(木)の両日で開催されました。

当研修は、水道局の職員研修の一つで、水源林の重要性を認識する目的で実施されています。現場では、長柄鎌を使った下草刈りなど、肉体労働で汗を流されています。

※岡山市水道局水源林

茂村地内に位置し、平成13年から広葉樹植林等の整備を開始。総面積は約30畝。

(産業建設課・池田)

## ひめのもちの日

12月3日(日)、道の駅 がいせん桜新庄宿で『ひめのもちの日』のイベントが開催されました。

4年ぶりの開催となった今回は、中国5県のお雑煮が食べられる『おもちお雑煮紀行』や新庄牛の牛すじを使ったカレーなどの販売と、小学生以下を対象とした『もち積み競争』が行わ

れました。

もち積み競争に参加した子どもたちは、30秒という短い時間の中でそれぞれに工夫してお餅を積み、積んだお餅を家族へのお土産にしていました。

小雨が降り、肌寒い日でしたが、10時と13時のふるまい投げもちには各回50名を超えるお客様が参加され、13時過ぎには準備していたお雑煮やカレーもすべて完売となりました。

幅広い世代の方にひめのもちを食べ楽しんでいただけたと思います。お越しくださった皆様、ありがとうございました。

(産業建設課・岩佐)



## JA晴れの国岡山まにわ花き 部会協議会生産者大会開催

11月8日(水)に、晴れの国岡山農業協同組合蒜山配送センターで標記大会が開催されました。この大会は真庭地域の中で生産されている花き品目の共進会として開かれており、その年の優秀な品目・品種に対して表彰を行っています。

大会冒頭で野土路地区の前田美子さん(新庄村花き生産組合会長)が大会主催者として挨拶をされました。また、入賞者表彰の中で浦手地区の伊田浩三さんの「りんどう」が一等賞にあ

たる新庄村長賞に選ばれて表彰されました。

新庄村のりんどうは年々生産量も増えてきており、品質も高いことから、取引を行っています。市場でも大変喜ばれています。生産者の皆さんは、情報交換しながら品質と収量の向上に努めておられます。そういった努力が実り、真庭地域の中でも優秀な品質として一等賞に認められ表彰されたものです。

今後ますます新庄村のりんどうが発展していきますよう、生産者の皆さんに頑張っていただきたいと思えます。

(産業建設課・藤井)



## 特別村民制度 40年継続会員招待

11月24日(金)、今年で40年目を迎えたメルヘンの里特別村民制度を第1回目から継続してご利用いただいている会員様を新庄村へご招待しました。会員様は特別村民制度が開始されるより前に、土用ダム建設のため新庄村に滞在し、仕事をされていた方でした。

1日目は役場庁舎でお話を伺ったあと、須貝邸のがいせん桜通りを望むお部屋に宿泊していただきました。

2日目は村内観光を兼ねて土用ダムへご案内しました。雪が降り、気温の低い日でしたが、土用ダムへ訪れることを楽しみにしてください。うれしく大変喜んでくださり、うれしく思いました。長年この制度をご愛顧いただき、新庄村へお越しいただいて色々とお話をしてくださった会員様に深く感謝いたします。

これからも引き続き、この制

度を利用してくださる方々に商品を楽しんでいただき、交流が続けられるよう、協議会員の皆さんとより良い制度作りを進めていきたいと思えます。

(産業建設課・岩佐)

## 「中ノ谷横穴墓発掘調査成果報告会」開催

11月25日(土)、新庄村ふれあいセンターで「中ノ谷横穴墓の発掘調査成果から掘り起こす新庄村の歴史」と題し報告会を開催しました。

中ノ谷横穴墓は、令和2年2月に発見され、令和4年5月に発掘調査を行いました。一連の経緯や調査結果について、発掘調査に関わっていただいた関係者の方々をお迎えし、お話しさせていただきました。

はじめに、埋蔵文化財の各種手続きや発掘調査などの仲介を担っていた、岡山県教育庁文化財課の河合忍氏からは、中ノ谷横穴墓の発見時の様子や文化財保護の大切さ、発掘調査

と報告書作成に至った経緯などについて話されました。

次に、発掘調査での現地指導や調査にあたられ、報告書の作成にも携わっていただいた、岡山県古代吉備文化財センターの四田寛人氏からは、発掘調査の様子や中ノ谷横穴墓の玄室等の形状が山陰の島根県東部で見られるものと似ていること、古



墳時代末から飛鳥時代の頃に既に山陰との深い結びつきがあったこと、交通の要所を押さえるために武器を持った人々が置かれていたと考えられること、3つの墓道が見つかり複数の横穴墓が並んでいることなどを話されました。

最後に、中ノ谷横穴墓の発見時に出土した人骨を鑑定していただいた、人類学研究機構の松下孝幸氏からは、3体の人骨（女性2体、小児1体）であったことや弥生時代や古墳時代の人骨の形質的



特徴、現代の人骨に見られる危険な兆候から安心・安全な水と食べ物と環境が必要なこと、歴史遺産を活かした地域づくりについて話されました。  
会場に設けた横穴墓発見時や発掘調査で出土した須恵器や鉄製の太刀など遺物の展示コーナーでは、来場された方が関心深く見入っていました。

(教育委員会・高岡)

## 第41回新庄村体カづくり 新春ジョギング大会

◇新春の走り初めてさわやかなスタートを!!

新年恒例の新春ジョギング大会についてお知らせ致します。

### 【開催日】

令和6年1月2日(火)

### 【スタート・ゴール会場】

新庄村公民館前

### 【受付会場・受付時間】

新庄村公民館前

午前10時30分～ 受付

午前11時30分 スタート

### 【コース】

2・0 km    3・5 km    5・2 km

の3コース

参加選手全員に参加賞・完走証を呈します。

ご家族、ご近所、帰省の方々など多数お誘い合わせのうえ御参加ください。

(教育委員会・川端)



## 年金相談

1月の年金相談日をお知らせします。

### 日時

▼1月11日(木)

〔10時～12時／13時～16時〕

### 場所

真庭市役所久世本庁舎

## 公民館図書室だより

### ●岡山県立図書館の配本図書入れ替えを行いました。

新庄村公民館図書室では、年に3回、岡山県立図書館の配本図書入れ替えを行っています。

11月下旬より3回目の入替作業を行い、一般書500冊、児童書300冊、小学校図書200冊の合計1000冊を配本し、12月14日(木)より貸出可能になっています。

また、令和6年度から使用する小学校教科書を展示しています。小学校教科書は、今年度が4年に一度の採択の年度になっています。8月の教育委員会で、令和6年度から使用する教科書が決まりました。採択した小学校教科書は、令和6年度から令和9年度までの4年間使用します。公民館図書室に見本を並べていますので、ご覧ください。

### ●絵本の読み聞かせ会

1月の風の子文庫さんによる、絵本の読み聞かせ会の日程をお知らせします。

#### 【開催日時】

1月17日(水)15時～16時

1月24日(水)15時～16時

1月31日(水)15時～16時

#### 【開催場所】

新庄村公民館 児童図書室

天候や行事等でお休みになる場合がありますので、ご不明な場合は、お気軽にお問い合わせください。

(公民館図書室・多久間)

### 予約先

津山年金事務所お客様相談室  
☎0868-31-2360

\*自動音声案内が始まりましたら①番を押し、次に②番を押してください。



※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

※年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、中止することもあります。ご理解のほどよろしく願います。

(住民福祉課・小畑)

## 新庄村各種助成金・支援制度について

今回は、障害のある方への支援制度についてご紹介します。

支援内容	支援内容詳細	助成金額
身体障害者用自動車改造費助成金	・身体障害者手帳1級、2級 ・自動車免許を有する者	・1件あたり10万円
障害者自動車運転免許取得費助成金	・身体障害者手帳1級～4級 ・療育手帳を所持する知的障害者	・免許取得に要した費用2/3以内 ・限度額10万円

ご不明な点がございましたら、住民福祉課(56-2646)までお問い合わせください。

# 戸籍の動き

令和5年11月受付分

今月はありません。

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

(住民福祉課・田中)

## 12月の納税

■ 固定資産税 (3期)

■ 国保税 (7期)

納期限 ▼ 12月25日(月)

## 今月の俳句

(新庄村笠杖俳句会より)

- 初雪を知らせるだけの葉書出し
- 赤飯の湯気真つ直ぐに七五三
- 七五三みごとな笑顔広めけり
- 子供らは遠くに在りて七五三

金盛 啓子  
三鴨 浩子  
田中 艸林  
大月 幸子

(ご一緒に俳句を詠んでみませんか)

## 10月期の交通事故発生状況

区 分	村内		真庭市内	
	10月期	本年の累計	10月期	本年の累計
事故	件数	0	6	36件
	死者	0	1	2人
	重傷	0	2	8人
	軽傷	0	5	29人

(総務企画課・柴田)

## お元気ですか？

### 「元気がすてき 栄養展について」

11月25日(土)にマルイ アルティオにて、「元気がすてき 栄養展」が開催されました。

栄養改善協議会と蒜山イキイキ楽酪協議会、栄養士会が連携して開催した事業です。

今回で12回目の開催となり、新庄村栄養改善協議会からも小倉会長、三鴨副会長が参加いたしました。

次の各コーナーを設け、適切な食習慣の定着に向けた普及啓発を行いました。

- ☆ 蒜山ジャージーコーナー
- ☆ あなたが決める！減塩コーナー
- ☆ 野菜をしっかりと食べようコーナー
- ☆ フレイルチエック・食生活相談コーナーフレイルのリスク度をチェック！

買い物に来た住民の方を対象に牛乳・乳製品の効果と合わせて乳和食の紹介、野菜摂取、バランスのよい食事の紹介などを行い、健康な食習慣の普及啓発を行いました。

今年の参加人数は、約100

名の方に参加していただきました。

減塩コーナーでは、だしの試飲を行いました。普段の食事では顆粒だしを使用されている方が多く見受けられました。

顆粒だしは、天然だしと比べ塩分濃度が2〜3倍と非常に高くなっています。

忙しいなか短時間で料理をするためにも便利な調味料ですが、上手に活用できるように村でも啓発を行う必要があると感じました。(住民福祉課・森元)





新庄村 地域おこし  
協力隊

# 日々の活動をお知らせします！



農業  
せきね りゆういち  
**関根 龍一**



今年も白ねぎの出荷が終盤となり、豆の選別作業も行っています。細かい作業で根気がいらいます。農業はコツコツと仕事をして実を結ぶということを改めて感じ取ることができています。



観光(宿泊)  
あおの ひなこ  
**青野 日向子**



県主催の協力隊募集配信動画に参加させていただきました。現在配信中で、宿泊のお客様から感謝を寄せてもらったりもしています。素敵な人とのご縁に繋がることを期待しています。



林業  
かわだ たつき  
**河田 達希**



先日、木工機械を取り扱う企業のイベントに参加してきました。全てが勉強になることばかりでした。協力隊期間も折り返し地点、村のためにできる事を今一度考えてみようと思います！



農業  
えがわ  
**江川 かやの**



白ネぎの出荷も終盤に差し掛かりました！天気も少しずつ寒くなり、収穫した小豆の仕分けも事務所の中で少しずつしています。そして、11月で雪が積もることにびっくりしました！

## こんにちは 栄養委員です！

今月の一口メモ

鍋やスープで溶け出た  
栄養も逃さない！



ジアスターゼジャー

私達の健康は私達の手で

## 保育所だより やんちゃっこフェスティバル

12月9日(土)1歳児～5歳児で「やんちゃっこフェスティバル(生活発表会)」を開催しました。

コロナウイルス感染症の制限なく開催したのは数年ぶりとなり、当日は保護者以外にも大勢の方が観覧にきてくださいました。子ども達は大好きなお父さん、お母さんに演技を見てもらうことを楽しみに、毎日練習を頑張ってきました。大勢の前で緊張することもありましたが、一人一人が元気いっぱいの演技を見せてくれました。子どもたちの成長ぶりに、保護者の方も職員も感動の時間となりました。

ご参加いただいた皆様には、最後まで温かく応援くださり、本当にありがとうございました。  
(保育所・竹本)

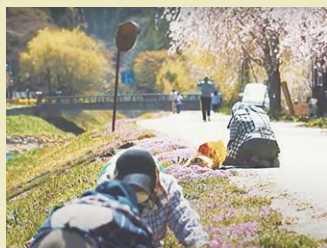


# むらづくり新庄村

## 咲蔵家

11月23日(木)、村の姿に魅せられた映画監督の大西貴也さんが1年半がかりで村の様子を撮影し、制作を進めているドキュメンタリー映画「村ぞ、生けり。」の先行上映会を行いました。弊社団では、撮影に協力を行ってきました。

上映会に先駆けて、映画内の音楽を制作した大槻剛巳さん(内科診療所所長)によるミニコンサートも実施。2回の上映で、計



100名に参加していただきました。

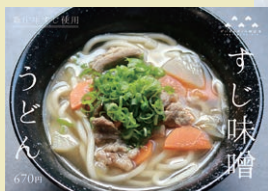
大西監督から「頂いたご意見を参考に、完成に向けてさらに制作を進める」、「来年度の早い時期に完成、全国的な上映に向けて動いていく」との話を受けています。

この映画を通して、改めて村自体・村に住む人の素晴らしさを感じることができると感じています。村の素晴らしさを全国に伝えていく動きを弊社団でバックアップしていく予定です。

## 木挽家

道の駅がいせん桜新庄宿村の食堂にて、木挽家製造の新作メニューが発売となりました。「新庄牛すじ味噌うどん」は、根菜とほんのり生姜、あつさり味噌味で、歯応えを残したプリプリ食感の牛すじを入れた冬の限定メニュー、数量限定となります。新庄牛すじカレーも数量限定で復活。あたたまる冬のメニュー、ぜひお召し上がりください。

ことり食堂が月一回限定で提供しているデリボックス、新庄村内は配達可能です。次回は1月17日(水)です。価格プチスイーツ付きで1000円、ご予約分のみの販売となります。予約・問い合わせは090-337610381(篠原)まで。



## FSS

11月は建築のための切削を進めながら、今後に向けた研究や実験を進めてきました。その一つが切削屑を再利用した舗装です。実際に設置して経過観察中です。何事もなく冬を越せるとい

いのですが…。また、新庄学園の子どもたちが考案、FSSが制作した「顔ハメパネル」の道の駅への納品を見届けに行きました。村を訪れる方に使っていたいただけることを期待しています。

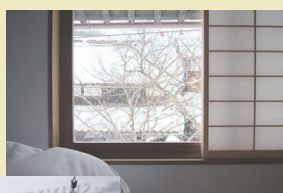


## 須貝邸

11月は、想像していたよりも遥かにたくさんのお客様に、宿泊していただくことができました。新規のお客様の貸切予約が多かったという結果も興味深かったです。そして、ついにグループレビュー(口コミ)も高評価を保ちつつ五十件を超えました!どのお客様も人柄あふれる素敵な投稿をしてくださっているので、読み物としても楽しいコー

ナーになっている気がします。

お客様の足が遠のきが必要な冬季ですが、今年度は森林セラピー協議会に協力いただき、スノーシュープランを新しく公開しました!これから少しずつ、村の雪景色を魅せられる提案を増やしていく予定です。



## むらづくり新庄村 スケジュール

○12月26日(火)

ドキュメンタリー映画「村ぞ、生けり。」  
先行特別試写会3回目

○1月17日(水)

月一回限定のデリ  
ボックス販売日

## 理想の 福祉を目指して



### 老人クラブ連合会 の活動

#### 11月の活動

15日 第9回美作地区老連親  
睦グラウンド・ゴルフ  
大会（真庭市8名）  
28日 令和5年度美作地区女  
性リーダー研修会（久  
米南町3名）



#### 美作地区

#### グラウンド・ゴルフ大会

今年度は久世やまびこスタ  
ジアムで開催され、村長杯で  
の上位8名が出場。高山惇さ  
んが入賞されました。



#### 美作地区

#### 女性リーダー研修会

今年度はグラウンド・ゴル  
フを通じての交流会が久米南  
町民運動公園で行われました。

後半雨に降られる場面もあり  
ましたが、島田京子さんが入  
賞されました。



#### 令和5年度 社協会費報告

今年度も各区長さんを通じ  
て、10月にお願いしました会  
費納入につきましては、村民  
皆様から会費の趣旨・目的を  
ご理解いただき、11月末まで  
に238,000円納入して  
頂きました。

年間を通じて納入できます  
ので、まだ未加入の方がおら  
れましたら、ご協力をお願い  
します。

今後とも社会福祉協議会活  
動にご理解とご支援をよろし  
くお願い致します

#### ミニシルバー 人材センター

ミニシルバー人材センター  
では、村民皆様からの仕事を  
受け付けています。

障子張り、墓地の清掃、屋  
内清掃等の依頼がありましたら  
らふれあいセンターまでお知  
らせ下さい。

ミニシルバー人材センター  
の仕事に携わっていただける  
会員の方も募集しています。  
お気軽にお問い合わせ下さい。

社協へのお問い合わせ

☎56-2001

# 小中一貫校だより

## 小学校より

### 感謝の気持ちをこめて～もちつき・もち配り～



11月15日(水)にもちつきをしました。5名のボランティアの方がつきたてのもちを切ってください、小学生が一生懸命に丸めました。

そのもちを16日(木)に児童や学校からのお礼の手紙をそえて袋につめ、生活科・総合的な学習の時間や子ども110番等でお世話になっている地域の方に配りました。

寒い日でしたが、「お世話になりました。また来年もよろしくお願いします。」「毎年、楽しみにしています。今年もありがとう。」という子どもと地域の方の交流は、その場に居た皆の心をぽかぽかと温めました。

今年も農業公社さんをはじめ村の多くの皆様のご協力のおかげで実施することができました。ありがとうございました。(新庄小学校・池淵)



## 小中学校より

### 全員完走！～新庄マラソン大会～



11月24日(金)に保育園、小学校、中学校合同で「新庄マラソン大会」を行いました。

保育園児は、学校横の田の周りを1周(700m)、1～3年生は2周(1400m)、4～9年生は3周(2100m)のマラソンに挑戦しました。園児、児童、生徒は一生懸命に走ったり応援したりしました。

長距離を走ることはしんどいことですが、子ども達は一步踏み出せば必ず前に進むことを体験し、全員が完走しました。この体験から、これからの生活においても「自分の中にある弱い心」に負けないで、何事にも頑張ってください。

保護者の皆様、地域の皆様、北風が冷たい日でしたが、温かいご声援をありがとうございました。(新庄小学校・池淵)



## 中学校より

### 持続可能な村にするために！～小中一貫教育校研究発表会～

11月21日(火)に、『小中一貫教育校研究発表会』を行いました。真庭市や新見市等から多くの方々に参加され、村議会議員さんも授業参観してくださいました。また、オンライン参加もしてくださいました。

8・9年生合同での総合的な学習を公開しました。『ふるさと新庄学』の「新庄村貢献活動」について、本年度の取組の振り返りから次年度の課題を発見して発表しました。

生徒たちは、地域の課題を見つけ、新庄村が持続可能な発展をするためにはどうすればよいかと、ICTを活用しながらグループで話し合いました。熱心に協議する生徒の姿に、新庄村の明るい未来が見えました。

その後の授業検討会では、本校の教育研究についての発表、岡山大学の高旗浩志先生からの指導助言があり、有意義な研究発表会となりました。

(新庄中学校・小川)

